株式会社　Ｋ・Ｋフレッシュ
SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行って参ります。

2025 年 10 月 17 日
株式会社　Ｋ・Ｋフレッシュ
代表取締役　川谷　和明

当社の SDGs への取組み

安全で新鮮な輸入フルーツの安定供給

生産者と消費者をつなぐ輸入青果卸売業者として、高品質な青果物の安定供給を通じて、地域社会の持続可能で安心安全な食卓を支えて参ります。

【主な取組み】
・国際基準に沿った検査体制の強化による安全・安心の確保
・保険制度活用による品質劣化リスクの低減
・季節ごとの安定した果物供給体制の構築

食品ロス削減と環境への配慮

果物の特性に応じた流通・保管方法を工夫し、事業活動におけるフードロス削減に向けた取組みを通じて、地球環境の保全と循環型社会の実現に貢献して参ります。

【主な取組み】
・規格外果実をジュース用として活用による食品ロス削減
・傷みや返品果実の加工・飼料としての有効活用
・廃棄削減に向けた仲卸・小売業者との連携強化
・輸入資材（段ボール・パレット等）のリサイクル促進
・低燃費車両や省エネ性能の高い空調機器の導入、ＬＥＤ照明への切り替え

働きやすい職場づくり

次世代を担う人材の育成とワークライフバランスの充実に取り組み、従業員一人ひとりがやりがいを感じながら安心して働ける職場環境を構築して参ります。

【主な取組み】
・ワークライフバランスに配慮した勤務制度の整備
・健康診断 100%受診や安全教育の実施による労働安全の確保
・社内ハラスメント防止の徹底、週一回会議における意見交換の実施

地域社会との共生

地域活性化に資する取組みと安定した青果物供給を通じて、地域の皆さまの健康と食文化の発展に貢献して参ります。

【主な取組み】
・学校・幼稚園・保育園への食育活動支援
・地域清掃活動・イベントなどボランティア活動への参加
・地元人材の積極的な採用

SDGs とは
Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2030 年までの国際目標（2015 年 9 月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための 17 のゴール・169 のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。